



富士見だより

HPのQRコード

羽村市立富士見小学校

校長 市川 晃司

令和8年4月6日 第1号

TEL: 042 (554) 6449

FAX: 042 (578) 1522



令和8年度が始まります ～新たなステージへ～

校庭に咲く彩り鮮やかなチューリップが、児童一人一人の新たな門出を祝うように咲き誇っています。お子様の御入学・御進級、誠におめでとうございます。今年度は、新1年生55名を迎え、13学級、全校児童359名でスタートいたします。

今年度も、「やさしく」「かしこく」「たくましく」の教育目標の実現に向け、次の合言葉を掲げて教育活動を推進してまいります。

夢いっぱい 感動いっぱい 富士見小学校

現在、そしてこれからの社会は、新型コロナウイルス感染症やAIに象徴されるように、変化が激しく予測困難なものとなっています。そのため、これからの社会を生き抜くためには、自分の夢や目標に向かってたくましく、また、人や自然等と協調しながらしなやかに生きていく資質・能力が必要であると考えます。そこで、本校では「夢」と「感動」をキーワードに、上記の合言葉を全教育活動に関連付けています。詳細については、裏面「令和8年度 学校経営方針 概要版」をご覧ください。なお、4月に開催する保護者会においても、私から直接保護者の皆様に重点や変更点をお話させていただきます。



さて、左上の写真は、令和8年3月23日（月）に行った離任式で、終了後に離任者が全校児童の間を歩いて、退場する場面です。数年前から「年度内（春季休業日前）に教職員と児童・生徒等がお別れの機会をもてるようにするため」という目的の下、3月中に実施しています。児童は去られる先生方のお話を聞いたり一緒に校歌を歌ったりすることを通して、ともに過ごした時間を振り返り、感謝の気持ちを表していました。

右上の写真は、令和8年3月24日（火）に行った卒業式後に、校庭で6年生を送り出す場面です。保護者や卒業式に参加した5年生、教職員や学童に通う児童等で列を作り、6年生を音楽と拍手で送り出しました。前を向いて笑顔で歩む姿は凛々しく、充実した中学校生活を心から応援したくなりました。

これらの道はどちらも4月からの新たなステージへつながっています。富士見小学校を去られる方への感謝と応援の気持ちをもつとともに、入学・進級する子供たちの新たな気持ちを大切にしたいと強く感じました。

保護者の皆様、地域の皆様、あらためて今年度も教育活動への御理解、御協力をお願いいたします。そして、「児童の健やかな成長」という同じ目的を達成するために、学校と家庭、地域が連携して児童に関わり、共に育てていくことをお願いいたします。